
熱々肉まん物語/沖神

琴椿

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

熱々肉まん物語／沖神

【Zコード】

NO453

【作者名】

琴椿

【あらすじ】

冷たい風が吹くなか、神楽はあつたかい肉まんと、あつたかい彼を待っていた。

(前書き)

肉まん… (笑)

わたくしはひとつひとつとあんまん派…

「さつぶうツ……」

吹き抜ける風が、神楽の身体をつらぬいた。

「うう～遅いアルなあ～……」

こんな寒いなか、普段なら絶対に外にでるわけはないのだが、神楽は外で長い時を過ごしていた。

…それは。

「…冷え性ですかイフ?」

「…ツサド…ツ…！」

…彼を待っていたから。

「なんだア？まるで俺を待っていたかのよーな態度だなア…
「べ、別にツ…！お前なんか待つてないアル…！」

「ヘ……そ…か…イ」

「…イツツ…！」

「しつ、しいて言つなら肉まん奢つてもう…！」

「…肉まんつて。」

沖田は自分のポケットを探つてみる。

「…一個分しかねエ。」

「なんだヨ！お前、所持金肉まん一個分つて、ありえねエダロ…！」

「ちつ、それならガム買った方がいいですかア。」

ブツブツ言いながらも公園の前にある駄菓子屋へ向かう沖田。

…サドだけど、生意氣だけど、彼は優しい。すゞく優しい。

「……だから……好きネ」

思わずつぶやいたこの一言。

「……何が？？」

「……！」

聞かれたツ……！

「沖田が」と言つたわけではないが、それでも恥ずかしかつた。
「に……肉まんがツ……！」

「……ふツ」

「……なにがおかしいネ」

「んーにや別にイ」

「……それより早くよ」セヨ、肉まん。」

神楽は沖田の手から熱々の肉まんを奪い取つた。

「……火傷するゼイ？？」

「あづツ……？？」

「ほら、言つただろイ？？」

沖田はそんな神楽を横目に、食べかけの肉まんにかじりついた。

「……食べかけアル」

「んア？？別に気にしない」

……気にしる。」

神楽は肉まんと沖田を睨んだ。

さつき火傷した舌がじんじんと痛む。

「いはあい……」

「……どこ火傷したんでイ」

「べるお……」

「つたぐ、バカだなオメーは……。」

神楽はいろいろと世話を焼く沖田を見て小さく笑つた。

「…何？」

「…兄ちゃんみたいネ」

「俺末っ子ですゼイ」

「きょーだいいるアルか！？ゼひともその顔を拝んでみたいものアル！！」

「…もうこねーよ」

神楽から笑顔が消えた。

「彼がさびしそうに笑つたように見えたからだ。」

「…」じめんアル

「は？ 何が？」

「い…いやッ、あんまり聞かれたくない」とみたいだつたから…。

「…別にいいよ」

「…」

「…」

空気が重くなるのを感じる。

「あ…あちひ…」

神楽はなんとか空気を切り替えようとした。

「…まだいてーの？？」

「唇もひりひりするネ

「…はア。こつこつ…」

「…？？」

しぶしぶ近づく神楽。

ちゅ。

「んツ、ぶツ／／／」

「…やりイ」

「なツにすゐアル」の変態ツツーーー」

「薬」

「…ねえ。」

「あン？？」

「姉ちゃん？ 兄ちゃん？ と何あつたか知らないけど…」

「…チャイナ？？」

「い、一緒に肉まん食べるアル！！」

肉まん食べればどんな悲しい」とも忘れられるね、きつと…！
銀ちゃんもトツシーもゴリも、みーんないるね…みんなで食べる肉まん…きつとおいしいアル！」

…言つてこむ」とはむちやくちやだけど、神楽の笑顔は眩しかつた。

「ん～なかわいい」と言つてると、もつかいちゅーしちゅーつぞお…」

神楽は顔を真つ赤にしながらバーカ、と言い笑つた。

その後わけもないにらめつじが続き…。

二人がもつ一度唇を重ねたのは言つまでもない…。

(後書き)

…あんまんチンじょいひーー…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0453j/>

熱々肉まん物語/沖神

2011年10月6日05時37分発行